

**PRIMERGY**

**RX100 S6 / TX150 S7 / RX300 S6 / TX300 S6 対応**



# OS の手動インストール

# 本書をお読みになる前に

## 本書の表記

### ■ 本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。

### ■ キーの表記と操作方法

本文中のキーの表記は、キーボードに書かれているすべての文字を記述するのではなく、説明に必要な文字を次のように記述しています。

例：【Ctrl】キー、【Enter】キー、【→】キーなど

また、複数のキーを同時に押す場合には、次のように「+」でつないで表記しています。

例：【Ctrl】+【F3】キー、【Shift】+【↑】キーなど

### ■ DVD-ROM ドライブの表記について

本書では、DVD-ROM ドライブを「DVD ドライブ」と表記しています。

### ■ コマンド入力（キー入力）

本文中では、コマンド入力を次のように表記しています。

**diskcopy a: a:**

↑ ↑

- ↑の箇所のように文字間隔を空けて表記している部分は、【Space】キーを1回押してください。
- 使用するOSがWindowsまたはDOSの場合は、コマンド入力を英大文字、英小文字のどちらで入力してもかまいません。
- お使いの環境によって、「¥」が「\」と表示される場合があります。
- DVDドライブのドライブ文字は、お使いの環境によって異なるため、本書では「DVD ドライブ」で表記しています。入力の際は、お使いの環境に合わせて、ドライブ文字を入力してください。

「DVD ドライブ」：¥setup.exe

### ■ 画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

### ■ 他のマニュアルの表記

本文中では、本書以外のマニュアルを『(マニュアル名称)』と表記しています。

## ■ 連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつないで表記しています。

例：「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム（またはプログラム）」をポイントし、「アクセサリ」をクリックする操作

↓

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の順にクリックします。

## ■ 製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称の略称

製品名称	本文中の表記			
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard	Windows Server 2008 Standard (32-bit)	Windows Server 2008 Standard		Windows
	Windows Server 2008 Standard (64-bit)			
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™	Windows Server 2008 Standard (32-bit)			
	Windows Server 2008 Standard (64-bit)			
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise	Windows Server 2008 Enterprise (32-bit)	Windows Server 2008 Enterprise	Windows Server 2008	
	Windows Server 2008 Enterprise (64-bit)			
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™	Windows Server 2008 Enterprise (32-bit)			
	Windows Server 2008 Enterprise (64-bit)			
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard	Windows Server 2008 R2 Standard			
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise	Windows Server 2008 R2 Enterprise			
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard Edition	Windows Server 2003			
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition	Windows Server 2003 R2			
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard x64 Edition	Windows Server 2003 x64 [注 1]			
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition	Windows Server 2003 R2 x64			
Microsoft® Windows® Small Business Server 2003	SBS 2003 [注 1]			
Microsoft® Windows® Small Business Server 2003 R2	SBS 2003 R2			
Microsoft® Windows Server® 2003 Service Pack	Service Pack			
Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Service Pack				

[注 1] 本書内で特に断りがない箇所は、Windows Server 2003 に含まれます。

Windows Server 2008 の対応状況については、弊社 HP (<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/>) に随時最新情報を掲載しています。ご確認ください。

## ■ 商標

Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-V は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

インテル、Intel は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright FUJITSU LIMITED 2011

# 目次

---

<b>第 1 章</b>	<b>OS インストールタイプの手動開封 .....</b>	<b>6</b>
1.1	Windows Server 2003 R2 の手動開封 .....	7
<b>第 2 章</b>	<b>Windows Server 2003 のインストール .....</b>	<b>9</b>
2.1	インストール前の準備 .....	10
2.1.1	ドライバディスクの作成 .....	10
2.1.2	アレイの構成 .....	12
2.1.3	内蔵オプションの取り付け .....	13
2.2	インストール手順 .....	14
<b>第 3 章</b>	<b>Windows Server 2008 のインストール .....</b>	<b>18</b>
3.1	インストール前の準備 .....	19
3.1.1	ドライバディスクの作成 .....	19
3.1.2	アレイの構成 .....	21
3.1.3	内蔵オプションの取り付け .....	22
3.2	インストール手順 .....	23
<b>第 4 章</b>	<b>Windows Server 2008 Server Core のインストール .....</b>	<b>32</b>
4.1	インストール前の準備 .....	33
4.1.1	ドライバディスクの作成 .....	33
4.1.2	アレイの構成 .....	35
4.1.3	内蔵オプションの取り付け .....	36
4.2	インストール手順 .....	37

# 第 1 章

## OS インストールタイプの手動開封

OS インストールタイプを手動で開封する手順を説明します。

### 1.1 Windows Server 2003 R2 の手動開封

## 1.1 Windows Server 2003 R2 の手動開封

次の手順に従って、Windows Server 2003 R2 のセットアップを行ってください。開封時の設定の詳細については、次の URL からご覧ください。

<http://technet2.microsoft.com/windowsserver/ja/default.msp>

- [Windows Server 2003] → [オペレーティング システムのインストールとアップグレード] → [オペレーティング システムをインストールおよびアップグレードする方法] → [新規インストールでサーバー設定を入力する]

- 1 サーバの電源を入れ、次のメッセージが表示されたら、【Ctrl】+【F】キーを押します。

ServerView Suite(ServerView Installation Manager) を使用すると、区画サイズの変更  
高信頼ツールのインストールが可能です。  
ServerView Suite のディスクを挿入し、Ctrl+Alt+Del を押してください。

Windows Server 2003 セットアップが起動し、「Windows セットアップウィザードの開始」画面が表示されます。

- 2 [次へ] をクリックします。

ライセンス契約の画面が表示されます。

- 3 表示された使用許諾契約の内容をよく読んだうえで、[同意します] を選択して [次へ] をクリックします。

ソフトウェアの個人用設定の画面が表示されます。



[同意しない] を選択してセットアップを終了した場合、再度開封したときにインストールドライブのサイズが規定値（12GB）以上になります。必ず [同意します] を選択して開封処理を行ってください。

- 4 名前と組織名を入力し [次へ] をクリックします。

組織名は省略できます。

ライセンスモードが表示されます。

- 5 ライセンスモードを設定し、[次へ] をクリックします。

- 6 コンピュータ名と Administrator のパスワードを入力し、[次へ] をクリックします。

コンピュータ名は自動的に作成されて表示されますが、変更できます。

- 7 ネットワークの設定を行い、[次へ] をクリックします。

「カスタム設定」を選択した場合は、「ネットワーク コンポーネントの設定」画面が表示されます。

- 8 ワークグループ、またはドメイン名を設定し、[次へ] をクリックします。

自動的に再起動が行われ、Windows Server 2003 R2 が起動します。

## 9 Administrator でログオンします。

セットアップ後のセキュリティ更新の画面が表示されます。画面の説明をよくお読みいただき、必要な操作を行ってください。



- ◆ 「セットアップ後のセキュリティ更新」が完了するまで、すべての着信接続はブロックされます。
- ◆ 「セットアップ後のセキュリティ更新」を完了後、コンピュータを再起動してから運用を開始してください。

これで Windows Server 2003 R2 の開封作業は終了です。

初回起動時は、必ず Administrator でログオンしてコンピュータを再起動してから運用を開始してください。

### ■ 運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルや RAID のマニュアルをご覧ください。必要な設定を行ってください。



## 第 2 章

# Windows Server 2003 の インストール

# 2

手動で Windows Server 2003 をインストールする  
手順を説明します。

- 2.1 インストール前の準備
- 2.2 インストール手順

## 2.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

### 2.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

機種により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の機種をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>

#### ● PRIMERGY RX100 S6

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN/LAN カード PG-2861L / PG-289L / PG-288L / PG-285L	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver V13.11
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) PG-254BC	Integrated Mirroring SAS Windows Driver V1.29.03.0
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248HC/PG-248H1/PG-248JC/PG-248J1/PG-248LC/ PG-248L1	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

#### ● PRIMERGY TX150 S7

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN/LAN カード PG-1853/PG-2861/PG-289/PG-285	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.3
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver V13.11
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) PG-254B	Integrated Mirroring SAS Windows Driver V1.29.03.0
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248H/PG-248J/PG-248L	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

## ● PRIMERGY RX300 S6

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN/LAN カード PG-2861L/PG-289L/PG-288L/PG-285L	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248HL/PG-248JL/PG-248LL	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

## ● PRIMERGY TX300S6

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN/LAN カード PG-2861/PG-289/PG-288/PG-285	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248H3/PG-248J3/PG-248L3	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

### 2.1.2 アレイの構成

---

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。  
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。  
アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

#### **オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) を使用の場合**

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID SATA ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

#### **SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) をご使用の場合**

ServerView Suite DVD 2 内にある『Integrated Mirroring SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理 [BIOS Utility]」をご覧ください。

#### **SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) をご使用の場合**

ServerView Suite DVD 2 内にある『MegaRAID SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理 [WebBIOS]」をご覧ください。

### 2.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 2 内の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■ OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体に OS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット
- ・内蔵ハードディスクユニットベイ変換機構
- ・ETERNUS などの外付けストレージシステム
- ・外付け USB-DVD ドライブを使用して OS をインストールする場合

#### ■ OS インストール前の留意事項

##### ● 内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストール前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体よりはずしてください。  
インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

##### ● 内蔵ハードディスクユニットベイ変換機構または外付けハードディスクキャビネットをご使用の場合

内蔵ハードディスクユニットベイ変換機構または外付けハードディスクキャビネットに搭載している内蔵ハードディスクユニットでアレイを構成済みの場合は、いったんアレイ構成を削除してください。

なお、アレイ構成を削除するとアレイ内のデータも削除されますので、アレイ構成を削除する前に、ディスク内にデータがないことを確認してください。データがある場合（OS 再インストール時など）はバックアップを行ってください。

OS インストール後、アレイ構成の再設定およびバックアップデータの復旧を行ってください。

##### ● ETERNUS などの外付けストレージシステムをご使用の場合

AC ケーブルを接続しないなど、OS のインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

##### ● 外付け USB-DVD ドライブを使用して OS をインストールする場合

外付け USB-DVD ドライブを使用して OS をインストールする場合には、お使いの CPU によりインストールに時間がかかる場合があります。

## 2.2 インストール手順

Windows Server 2003 または Windows Server 2003 x64 の手動インストール手順について説明します。OS の詳細な設定については、次の URL をご覧ください。

<http://technet2.microsoft.com/windowsserver/ja/default.msp>

[Windows Server 2003] → [オペレーティング システムのインストールとアップグレード] → [オペレーティング システムをインストールおよびアップグレードする方法] → [新規インストールでサーバー設定を入力する]



- ◆ Windows Server 2003 および Windows Server 2003 x64 の手動インストールには、フロッピーディスクドライブが必要です。手動インストールを行われるお客様は実施前に必ず USB 接続のフロッピーディスクドライブが準備されていることを確認してください。
- ◆ 外付けのフロッピーディスクを使用する場合は、サーバの電源を入れる前に、USB 接続のフロッピーディスクドライブが接続されていることを確認してください。

### ■ 用意するもの

- USB 接続のフロッピーディスクドライブ
  - Windows Server 2003 または Windows Server 2003 x64 の CD/DVD (インストールディスク) [注]
  - ServerView Suite DVD (本体に添付)
  - あらかじめ用意したドライバを記録した媒体
- [注] インストールディスクは、Service Pack1 以降が適用されている媒体を使用してください。

#### 1 サーバの電源を入れます。

#### 2 Windows Server 2003 または Windows Server 2003 x64 の CD/DVD、アレイコントローラのドライバディスクをセットします。

サーバの電源を入れてすぐに Windows Server 2003 または Windows Server 2003 x64 の CD/DVD を DVD ドライブに、アレイコントローラのドライバディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD. . . .

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD ドライブからブートします。

#### 3 Windows Server 2003 または Windows Server 2003 x64 セットアップ画面が表示されます。

セットアップ画面表示直後に次のメッセージが画面下に表示されるので、【F6】キーを押します。

Press F6 if you need to install a third party SCSI or RAID driver ...



このメッセージは、セットアップ画面（青い画面）が表示された直後のわずかな時間しか表示されませんので、画面が青色に変わった後すぐに【F6】キーを押してください。

#### 4 アレイコントローラのドライバを手動で組み込みます。

- 1 次のメッセージが表示されたら【S】キーを押します。

To specify additional SCSI adapters, CD-ROM drives, or special disk controllers for use with Windows, including those for which you have a device support disk from a mass storage device manufacturer, press S.

**2 「Please insert the disk labeled Manufacturer-supplied hardware support disk into Drive A:」 というメッセージが表示されたら、【Enter】キーを押します。**

次のメッセージが表示されます。

You have chosen to configure a SCSI Adapter for use with Windows, using a device support disk provided by an adapter manufacturer.  
Select the SCSI Adapter you want from the following list, or press ESC to return to the previous screen.

なお、これらのメッセージは表示されない場合があります。

**3 お使いのコントローラにより、次を選択して【Enter】キーを押します。**

- ・ オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) の場合  
次より選択します。

LSI Embedded MegaRAID (Windows XP/2003)

LSI Embedded MegaRAID (Windows XP/2003 64-bit)

Intel Embedded Server RAID Technology II (Windows XP/2003)

Intel Embedded Server RAID Technology II (Windows XP/2003 64-bit)

- ・ SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) または、アレイ未構成時 (SAS ハードディスク) の場合

LSI Fusion-MPT SAS Driver (Server 2003 32-bit)

または

LSI Fusion-MPT SAS Driver (Server 2003 x64)

- ・ SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) の場合

LSI MegaRAID SAS RAID Controller Driver (Server 2003 for 32-bit)

または

LSI MegaRAID SAS RAID Controller Driver (Server 2003 for x64)

**4 次のメッセージが表示された場合は、【S】キーを押します。**

The driver you provided seems to be newer than the Windows default driver.

**5 画面の指示に従って、インストールを行ってください。**

インストール中にフロッピーディスクをセットするようメッセージが表示された場合は、ドライバディスクをセットして【Enter】キーを押してください。

**5 セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。**

インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ログテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい] を選択してインストールを続行してください。

**6 Windows Server 2003 (または x64) Service Pack を適用します。**

詳細については、画面の説明をご覧ください。

Service Pack 適用時に、ドライバが Service Pack 内のドライバに置換される場合があります。詳細については、各ハードウェアに添付のマニュアルをご覧ください。

**7 ServerView Suite DVD 内のホットフィックスモジュールを適用します。**

次のコマンドを実行し、ホットフィックスモジュールを適用してください。

[DVD ドライブ] :¥Hotfix(es)¥940467¥WindowsServer2003-KB940467-v2-x86-JPN.exe  
または :¥Hotfix(es)¥940467¥WindowsServer2003.WindowsXP-KB940467-v2-x64-JPN.exe

**8 ホットフィックスモジュールを適用します。(下記構成のみ推奨)**

SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248L / PG-248LC / PG-248LL / PG-248L1 / PG-248L3  
をお使いになる場合は、Microsoft 社の Web ページより、更新プログラムをダウンロードおよび適用して  
お使いいただくことを推奨します。

Microsoft 社の Web ページ <http://support.microsoft.com/kb/943295/>

更新プログラムを適用しない場合、I/O の負荷が高まった際にシステムハング等の問題が発生する可能性  
があります。

**9 チップセットドライバをインストールします。**

**1 ServerView Suit DVD を WindowsOS がインストールされた端末にセットします。**

**2 ServerView Suit DVD 内の以下の zip ファイルを解凍します。**

[DVD ドライブ] :¥DRV¥CHIPSET¥INTEL¥Intel\_ChipSets.zip

**3 解凍したファイル内の以下のファイルを対象サーバにコピーし、実行します。**

[解凍したフォルダ]¥9.1.1.1020¥infinst\_autol.exe

**4 [次へ] をクリックし、以降、画面の指示に従ってインストールを行ってください。**

**5 「セットアップ完了」と画面に表示されたら、[完了] をクリックしてシステムを再起動し  
ます。**

**10 ディスプレイドライバをインストールします。**

**1 ServerView Suite DVD をサーバにセットします。**

ServerView Suite DVD の画面が表示された場合は、いったん ServerView Suite DVD を終了します。

**2 ServerView Suite DVD 内の次のコマンドを実行します。**

**PRIMERGY RX100 S6 の場合**

[DVD ドライブ] :¥DRV¥VIDEO¥MATROX¥iRMC¥W2K8¥install\_kronos2\_vga.bat

**PRIMERGY TX150 S7 の場合**

[DVD ドライブ] :¥DRV¥VIDEO¥MATROX¥iRMC¥W2K3¥install\_kronos2\_vga.bat

**PRIMERGY RX300 S6 の場合**

[DVD ドライブ] :¥DRV¥VIDEO¥MATROX¥iRMC¥W2K8¥install\_kronos2\_vga.bat

**PRIMERGY TX300 S6 の場合**

[DVD ドライブ] :¥DRV¥VIDEO¥MATROX¥iRMC¥W2K8¥install\_kronos2\_vga.bat

**11 LAN ドライバをインストールします。**

以下の Web から最新の LAN ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる  
手順書にしたがって LAN ドライバをインストールしてください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

また、デバイスマネージャで表示されるオンボード LAN の名称は次のようになります。

**PRIMERGY RX100 S6 の場合**

[LAN1]:Intel® 82578DM Gigabit Network Connection

[LAN2]:Intel® 82574L Gigabit Network Connection



**PRIMERGY TX150 S7 の場合**

Intel® 82574L Gigabit Network Connection

**PRIMERGY RX300 S6 の場合**

Intel® 82575EB Gigabit Network Connection

**PRIMERGY TX300 S6 の場合**

Intel® 82575EB Gigabit Network Connection

**12 SAS カード / SCSI カードのドライバをインストールします。**

SAS カードを搭載している場合は、SAS カードに添付、もしくは Web よりダウンロードした PCI-Express SAS Card Document & Tool CD より、CD 収録のユーザーズガイドに従って SAS カードドライバをインストールしてください。

SCSI カードを搭載している場合は、SCSI カードに添付、もしくは Web よりダウンロードした PCI-Express SCSI Card Document & Tool CD より、CD 収録のユーザーズガイドに従って SCSI カードドライバをインストールしてください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

**13 RAID 管理ツール ( ServerView RAID ) のインストールを行います。**

アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

**14 ServerView Operations Manager / ServerView エージェントをインストールします。**

ServerView Operations Manager / ServerView エージェントは Web からダウンロードしてください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

インストール方法については、次のマニュアルをご覧ください。

名称	マニュアル
ServerView Agent for Windows	ServerView Windows エージェントユーザーズガイド
ServerView Operations Manager for Windows	ServerView Operations Manager ユーザーズガイド

これで Windows Server 2003 または Windows Server 2003 x64 のインストールは終了です。  
その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

**■ 運用を開始する前に**

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

## 第 3 章

# Windows Server 2008 の インストール

# 3

手動で Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2 をインストールする手順を説明します。

- 3.1 インストール前の準備
- 3.2 インストール手順

[ 注 ]Windows Server 2008 の対応状況について

弊社 HP(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/>) に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。

また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアは Windows Server 2008 に対応していません。

## 3.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

### 3.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- Web (<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>) からダウンロードしてドライバを作成する方法については、Web に公開されている手順書をご覧ください。
- 機種により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の機種をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>

#### ● PRIMERGY RX100 S6

##### Windows Server 2008 の場合

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-2861L / PG-289L / PG-288L / PG-285L	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver V13.11
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) PG-254BC	Integrated Mirroring SAS Windows Driver V1.29.03.0
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248HC/PG-248H1/PG-248JC/PG-248J1/PG-248LC/ PG-248L1	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

##### Windows Server 2008 R2 の場合

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-2861L / PG-289L / PG-288L / PG-285L	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver V13.11
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) PG-254BC	OS 標準のドライバをお使いください
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248HC/PG-248H1/PG-248JC/PG-248J1/PG-248LC/ PG-248L1	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

● **PRIMERGY TX150 S7****Windows Server 2008 の場合**

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-1853 / PG-2861 / PG-289 / PG-285	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.3
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver V13.11
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) PG-254B	Integrated Mirroring SAS Windows Driver V1.29.03.0
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248H/PG-248J/PG-248L	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

**Windows Server 2008 R2 の場合**

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-1853 / PG-2861 / PG-289 / PG-285	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.3
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver V13.11
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) PG-254B	OS 標準のドライバをお使い下さい
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248H/PG-248J/PG-248L	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
オンボード VGA ドライバ	各拡張カードに添付のドライバ

● **PRIMERGY RX300 S6****Windows Server 2008 の場合**

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-2861L/PG-289L/PG-288L/PG-285L	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248HL/PG-248JL/PG-248LL	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

**Windows Server 2008 R2 の場合**

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-2861L/PG-289L/PG-288L/PG-285L	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248H3/PG-248J3/PG-248L3	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

● **PRIMERGY TX300 S6****Windows Server 2008 の場合**

オンボード LAN / 拡張カード	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-2861/PG-289/PG-288/PG-285	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248H3/PG-248J3/PG-248L3	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

**Windows Server 2008 R2 の場合**

オンボード LAN / 拡張カード	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-2861/PG-289/PG-288/PG-285	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248H3/PG-248J3/PG-248L3	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

**3.1.2 アレイの構成**

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。  
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。  
アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

**オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) を使用の場合**

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID SATA ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

**SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) をご使用の場合**

ServerView Suite DVD 2 内にある『Integrated Mirroring SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理 [BIOS Utility)」をご覧ください。

**SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) をご使用の場合**

ServerView Suite DVD 2 内にある『MegaRAID SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理 [WebBIOS)」をご覧ください。

### 3.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 2 内の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■ OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体に OS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット
- ・内蔵ハードディスクユニットベイ変換機構
- ・ETERNUS などの外付けストレージシステム
- ・SATA ハードディスクをご使用の場合

#### ■ OS インストール前の留意事項

##### ● 内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストール前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体よりはずしてください。インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

##### ● 内蔵ハードディスクユニットベイ変換機構または PRIMERGY SX35 をご使用の場合

内蔵ハードディスクユニットベイ変換機構または PRIMERGY SX35 に搭載している内蔵ハードディスクユニットでアレイを構成済みの場合は、いったんアレイ構成を削除してください。なお、アレイ構成を削除するとアレイ内のデータも削除されますので、アレイ構成を削除する前に、ディスク内にデータがないことを確認してください。データがある場合（OS 再インストール時など）はバックアップを行ってください。OS インストール後、アレイ構成の再設定およびバックアップデータの復旧を行ってください。

##### ● ETERNUS などの外付けストレージシステムをご使用の場合

AC ケーブルを接続しないなど、OS のインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

##### ● SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

## 3.2 インストール手順

Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2 の手動インストール手順について説明します。



- ◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) を使用の場合、Windows Server 2008 および Windows Server 2008 x64 の手動インストールには、フロッピーディスクドライブが必要です。手動インストールを行われるお客様は実施前に必ず USB 接続のフロッピーディスクドライブが準備されていることを確認してください。
- ◆ 外付けのフロッピーディスクを使用する場合は、サーバの電源を入れる前に、USB 接続のフロッピーディスクドライブが接続されていることを確認してください。

### ■用意するもの

- Windows Server 2008 の DVD (インストールディスク)
- ServerView Suite DVD (本体に添付)
- あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

#### 1 Windows Server 2008 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2008 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。



- ◆ 32-bit 用と 64-bit 用の DVD-ROM がありますので (Windows Server 2008 R2 は 64-bit のみ)、確認してセットしてください。

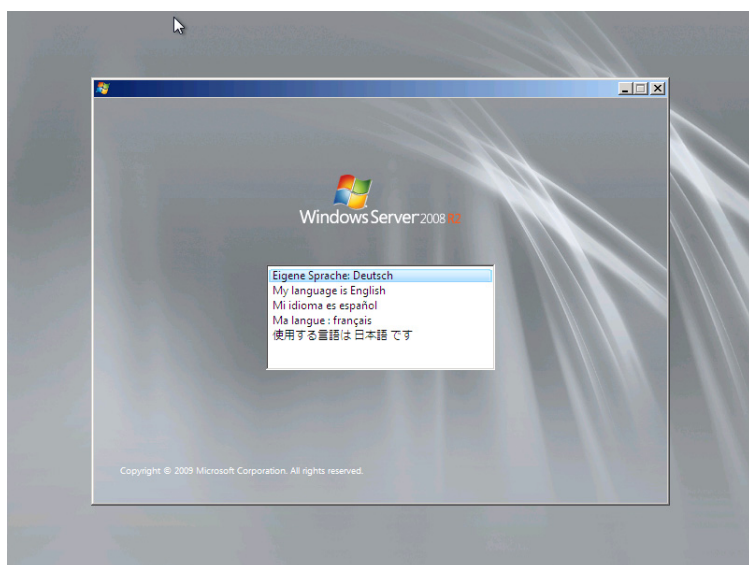
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD . . .

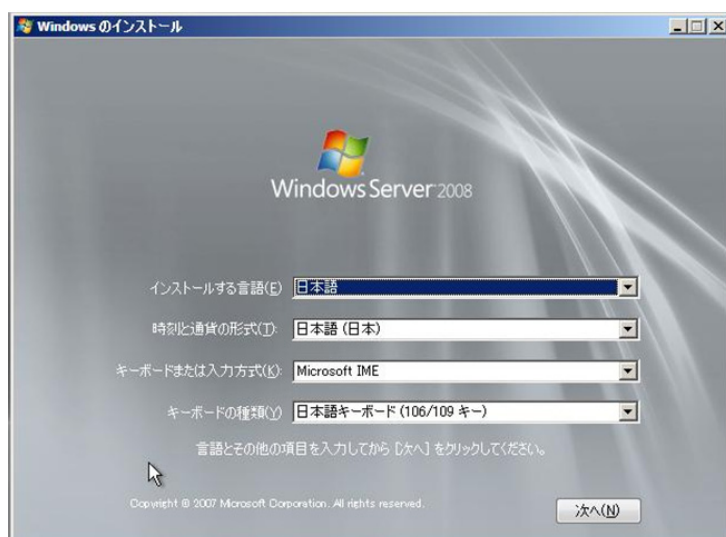
この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

#### 2 Windows Server 2008 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2008 R2 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は 日本語 です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ] をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。



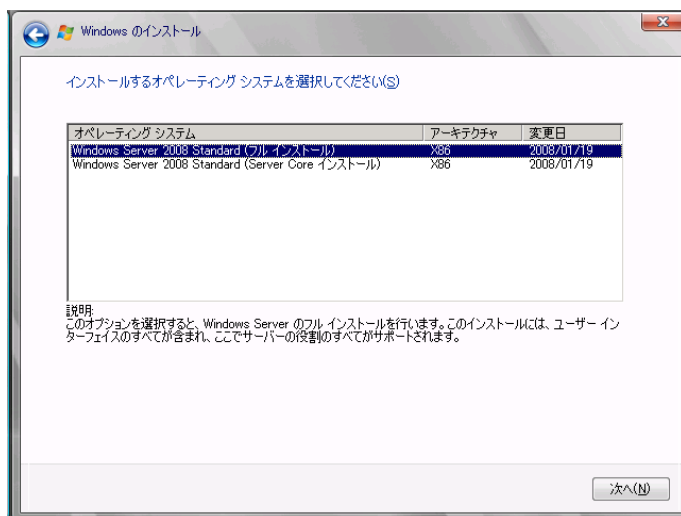
[ 注 ] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。詳しくは、次の弊社 HP より「Windows Server® 2008 動作確認情報」→「Windows Server 2008 の一般的な留意事項」の順にクリックし、『BitLocker™ Drive Encryption 機能の留意事項』をご覧ください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/>

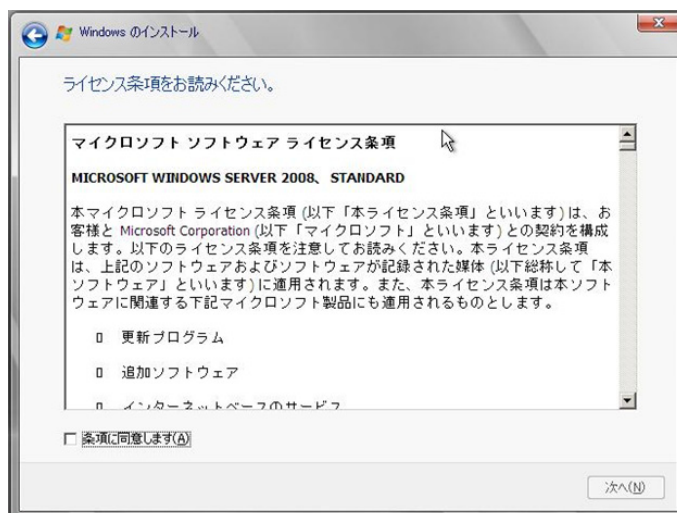
### 3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2008 Standard (フルインストール)」または「Windows Server 2008 Enterprise (フルインストール)」を選択します。





- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します] にチェックをつけて、[次へ] をクリックします。



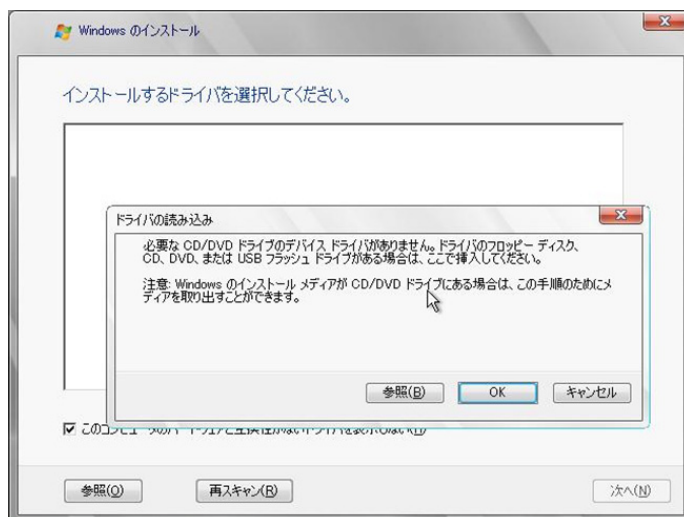
- 5 RAID のドライバを手動で組み込みます。

使用するドライバにより手順が異なります。

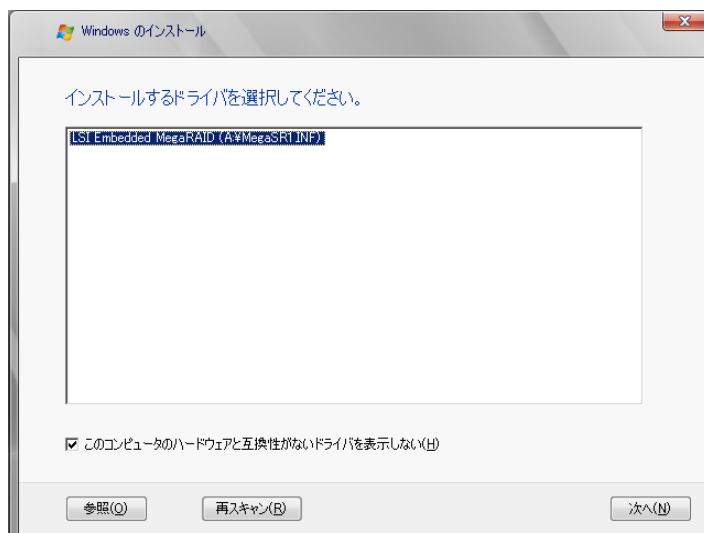
- ・ [オンボードソフトウェア RAID \(Embedded MegaRAID SATA\) 使用時 \(P.26\)](#)
- ・ [SAS アレイコントローラカード \(MegaRAID SAS\) 使用時 \(P.28\)](#)
- ・ [SAS コントローラカード / オンボード IM \(Integrated Mirroring SAS\) 使用時または、アレイ未構成時 \(SAS ハードディスク\) \(P.29\)](#)
- ・ [アレイ未構成時 \(SATA ハードディスク\) \(P.30\)](#)

**オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) 使用時****●Windows Server 2008 の場合****1 次の画面で、ドライバ媒体をセットします。**

[参照] をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。

**2 インストールドライバを選択後、次のメッセージが画面に表示されます。**

LSI Embedded MegaRAID (A:\MegaSR1.INF)

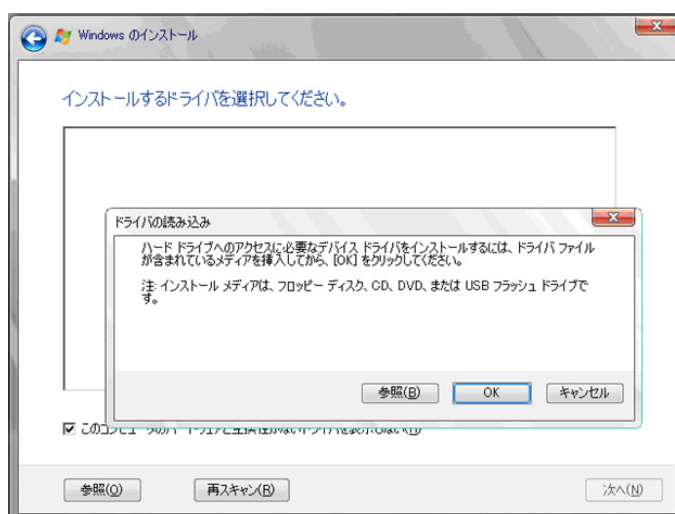
**3 [次へ] をクリックした後、[手順 6 OS をインストールします。\(P.30\)](#) へ進みます。**

## ●Windows Server 2008 R2 の場合

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録した媒体をセットした後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。
- 4 下記のドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。

LSI Embedded MegaRAID

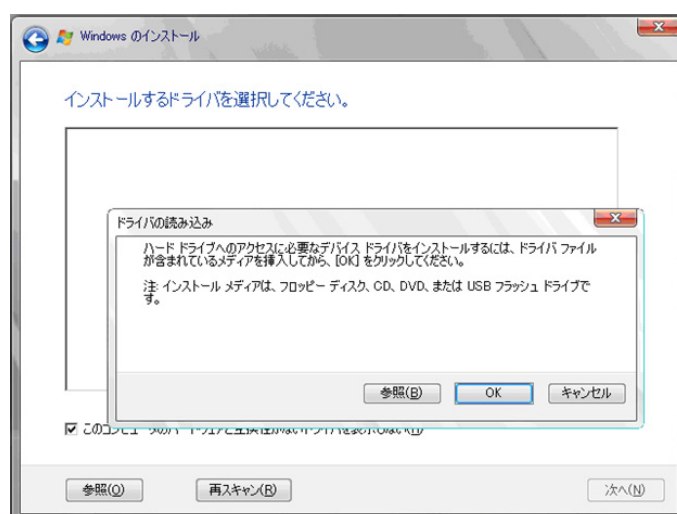
- 5 Windows インストール DVD をセットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。\(P.30\)](#) へ進みます。

**SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) 使用時**

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録した媒体をセットした後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。
- 4 下記のドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。

RAID Ctrl SAS 6G 5/6 512MB (D2616)

または

RAID Ctrl SAS 6G 0/1 (D2607)

- 5 Windows インストール DVD をセットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。\(P.30\)](#) へ進みます。

**SAS コントローラカード / オンボード IM (Integrated Mirroring SAS) 使用時または、アレイ未構成時 (SAS ハードディスク)****●Windows Server 2008 R2 の場合**

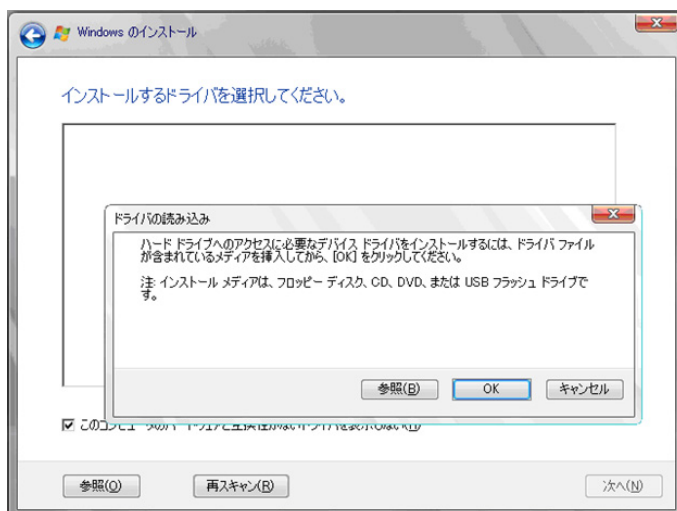
ドライバのインストールは不要です。次の画面が表示された後、「次へ」をクリックし、[手順 6 OS をインストールします。\(P.30\)](#) へ進みます。

**●Windows Server 2008 の場合**

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックし、ドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録した媒体をセットした後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。
- 4 下記のドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。

LSI Adapter, SAS 3000 series, 4-port with 1064E -StorPort
---

- 5 Windows インストール DVD セットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。\(P.30\)](#)へ進みます。

**アレイ未構成時 (SATA ハードディスク)**

ドライバの手動インストールは不要です。[手順 6 OS をインストールします。\(P.30\)](#)へ進みます。

**6 OS をインストールします。**

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。  
インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ログテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい] を選択してインストールを続行してください。

**7 Windows Server 2008 (または x64) Service Pack を適用します。**

適用に当たっては次の Web から各装置の留意事項などをご確認ください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/os/2008-sp2/>

**8 LAN ドライバをインストールします。**

以下の Web から最新の LAN ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがって LAN ドライバをインストールしてください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

また、デバイスマネージャで表示されるオンボード LAN の名称は次のようになります。

**PRIMERGY RX100 S6 の場合**

[LAN1]:Intel® 82578DM Gigabit Network Connection

[LAN2]:Intel® 82574L Gigabit Network Connection

**PRIMERGY TX150 S7 の場合**

Intel® 82574L Gigabit Network Connection

**PRIMERGY RX300 S6 の場合**

Intel®82575EB Gigabit Network Connection

**PRIMERGY TX300 S6 の場合**

Intel®82575EB Gigabit Network Connection

**9 Intel Chipset のドライバをインストールします。**

Windows Server 2008 R2 をインストールする場合は、ドライバの手動インストールは不要です。

Windows Server 2008 の場合は、次の手順でインストールします。

- 1 PRIMERGY ServerView Suit DVD を WindowsOS がインストールされた端末にセットします。

- 2 PRIMERGY ServerView Suit DVD 内の以下の zip ファイルを解凍します。

[DVD ドライブ] : ¥DRV¥CHIPSET¥INTEL¥Intel\_ChipSets.zip 解凍したファイル内の以下のファイルを対象サーバにコピーし、実行します。

[解凍したフォルダ] ¥9.1.1.1020¥infinst\_autol.exe

- 3 [次へ] をクリックし、以降、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

- 4 「セットアップ完了」と画面に表示されたら、[完了] をクリックしてシステムを再起動します。

**10 ディスプレイドライバをインストールします。**

下記 Web から該当のディスプレイ ドライバをダウンロードして、次をダブルクリックして実行します。  
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

[DVD ドライブ] :

¥DRV¥VIDEO¥VGA driver\_Matrox\_R210\_04\_30\_2010\_5.98.006.0\_forWin¥install\_kronos2\_vga.bat

**11 SAS カードのドライバをインストールします。**

SAS 拡張カードを搭載している場合、以下の Web から最新の PCI-Express SAS Card Document & Tool CD をダウンロードして、取扱説明書に従って SAS カード ドライバをインストールしてください。  
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

**12 ServerView Operations Manager / ServerView エージェントをインストールします。**

ServerView Operations Manager / ServerView エージェントは Web からダウンロードしてください。  
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

インストール方法については、次のマニュアルをご覧ください。

名称	マニュアル
ServerView Agent for Windows	ServerView Windows エージェントユーザーズガイド
ServerView Operations Manager for Windows	ServerView Operations Manager ユーザーズガイド

**13 RAID 管理ツール（ServerView RAID）のインストールを行います。**

アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧ください、必要な設定を実施してください。

**14 必要な OS のホットフィックスをインストールします。**

安定稼動のために、下記 URL の「留意事項」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただくか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/os/2008/>

これで Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2 のインストールは終了です。  
その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

**■ 運用を開始する前に**

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧ください、をご覧ください、必要な設定を行ってください。

## 第 4 章

# 4

### Windows Server 2008 Server Core の インストール

手動で Windows Server 2008 Server Core/  
Windows Server 2008 R2 Server Core をイン  
ストールする手順を説明します。

- 4.1 インストール前の準備
- 4.2 インストール手順

[ 注 ]Windows Server 2008 の対応状況について  
弊社 HP(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/>) に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。  
また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアは Windows Server 2008 に対応していません。



## 4.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

### 4.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- Web (<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>) からダウンロードしてドライバを作成する方法については、Web に公開されている手順書をご覧ください。
- 機種により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の機種をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>

#### ● PRIMERGY RX100 S6

##### Windows Server 2008 の場合

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-2861L / PG-289L / PG-288L / PG-285L	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver V13.11
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) PG-254BC	Integrated Mirroring SAS Windows Driver V1.29.03.0
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248HC/PG-248H1/PG-248JC/PG-248J1/PG-248LC/ PG-248L1	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

##### Windows Server 2008 R2 の場合

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-2861L / PG-289L / PG-288L / PG-285L	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver V13.11
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) PG-254BC	OS 標準のドライバをお使いください
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248HC/PG-248H1/PG-248JC/PG-248J1/PG-248LC/ PG-248L1	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

● **PRIMERGY TX150 S7****Windows Server 2008 の場合**

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-1853 / PG-2861 / PG-289 / PG-285	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.3
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver V13.11
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) PG-254B	Integrated Mirroring SAS Windows Driver V1.29.03.0
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248H/PG-248J/PG-248L	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

**Windows Server 2008 R2 の場合**

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-1853 / PG-2861 / PG-289 / PG-285	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.3
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver V13.11
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) PG-254B	OS 標準のドライバをお使い下さい
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248H/PG-248J/PG-248L	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
オンボード VGA ドライバ	各拡張カードに添付のドライバ

● **PRIMERGY RX300 S6****Windows Server 2008 の場合**

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-2861L/PG-289L/PG-288L/PG-285L	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248HL/PG-248JL/PG-248LL	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

**Windows Server 2008 R2 の場合**

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-2861L/PG-289L/PG-288L/PG-285L	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248H3/PG-248J3/PG-248L3	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

● **PRIMERGY TX300 S6****Windows Server 2008 の場合**

オンボード LAN / 拡張カード	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-2861/PG-289/PG-288/PG-285	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248H3/PG-248J3/PG-248L3	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

**Windows Server 2008 R2 の場合**

オンボード LAN / 拡張カード	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード PG-2861/PG-289/PG-288/PG-285	Onboard/PG-18xx/PG-28xx/LND203 LAN Driver V14.7
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) PG-248H3/PG-248J3/PG-248L3	MegaRAID SAS Windows Driver V4.23.0
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

## 4.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。  
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。  
アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

**オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) を使用の場合**

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID SATA ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

**SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) をご使用の場合**

ServerView Suite DVD 2 内にある『Integrated Mirroring SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理 [BIOS Utility)」をご覧ください。

**SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) をご使用の場合**

ServerView Suite DVD 2 内にある『MegaRAID SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理 [WebBIOS)」をご覧ください。

### 4.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 2 内の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■ OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体に OS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット
- ・内蔵ハードディスクユニットベイ変換機構
- ・ETERNUS などの外付けストレージシステム
- ・SATA ハードディスクをご使用の場合

#### ■ OS インストール前の留意事項

##### ● 内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストール前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体よりはずしてください。インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

##### ● 内蔵ハードディスクユニットベイ変換機構または PRIMERGY SX35 をご使用の場合

内蔵ハードディスクユニットベイ変換機構または PRIMERGY SX35 に搭載している内蔵ハードディスクユニットでアレイを構成済みの場合は、いったんアレイ構成を削除してください。なお、アレイ構成を削除するとアレイ内のデータも削除されますので、アレイ構成を削除する前に、ディスク内にデータがないことを確認してください。データがある場合（OS 再インストール時など）はバックアップを行ってください。OS インストール後、アレイ構成の再設定およびバックアップデータの復旧を行ってください。

##### ● ETERNUS などの外付けストレージシステムをご使用の場合

AC ケーブルを接続しないなど、OS のインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

##### ● SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

## 4.2 インストール手順

Windows Server 2008 Server Core / Windows Server 2008 R2 Server Core の手動インストール手順について説明します。



- ◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID Embedded MegaRAID SATA) を使用の場合、Windows Server 2008 Server Core および Windows Server 2008 x64 Server Core の手動インストールには、フロッピーディスクドライブが必要です。手動インストールを行われるお客様は実施前に必ず USB 接続のフロッピーディスクドライブが準備されていることを確認してください。
- ◆ 外付けのフロッピーディスクを使用する場合は、サーバの電源を入れる前に、USB 接続のフロッピーディスクドライブが接続されていることを確認してください。

### ■用意するもの

- Windows Server 2008 の DVD (インストールディスク)
- ServerView Suite DVD (本体に添付)
- あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

#### 1 Windows Server 2008 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2008 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。



- ◆ 32-bit 用と 64-bit 用の DVD-ROM がありますので (Windows Server 2008 R2 は 64-bit のみ)、確認してセットしてください。

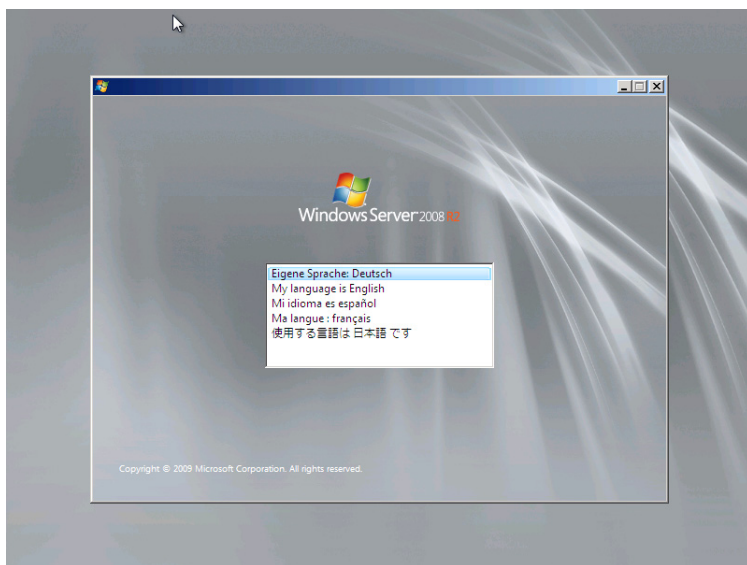
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD . . . .

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

#### 2 Windows Server 2008 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2008 R2 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は 日本語 です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ] をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。

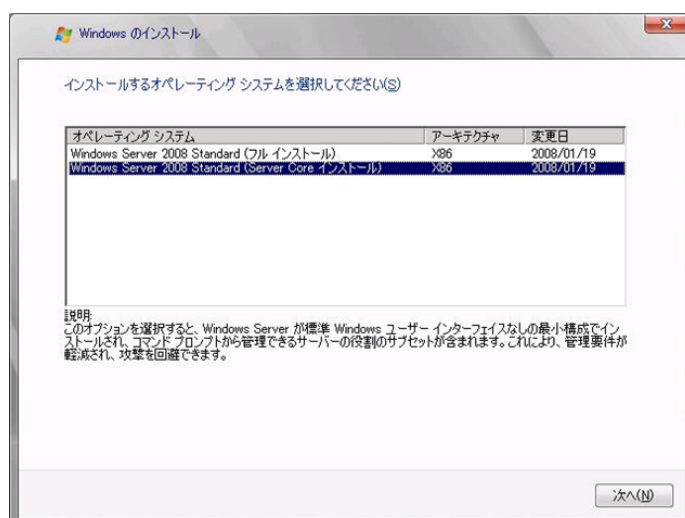


[ 注 ] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。詳しくは、次の弊社 HP より「Windows Server® 2008 動作確認情報」→「Windows Server 2008 の一般的な留意事項」の順にクリックし、『BitLocker™ Drive Encryption 機能の留意事項』をご覧ください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primerger/software/windows/>

### 3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2008 Standard (Server Core インストール)」または「Windows Server 2008 Enterprise (Server Core インストール)」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します] にチェックをつけて、[次へ] をクリックします。



- 5 RAID のドライバを手動で組み込みます。

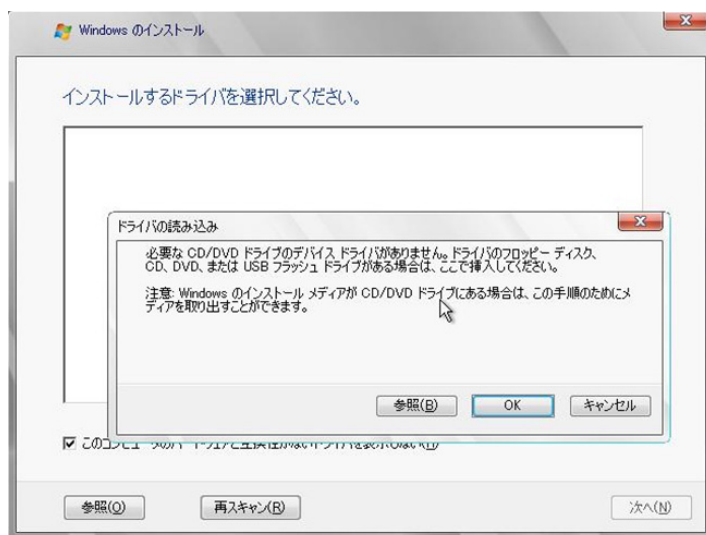
使用するドライバにより手順が異なります。

- ・ [オンボードソフトウェア RAID \(Embedded MegaRAID SATA\) 使用時 \(P.40\)](#)
- ・ [SAS アレイコントローラカード \(MegaRAID SAS\) 使用時 \(P.42\)](#)
- ・ [SAS コントローラカード / オンボード IM \(Integrated Mirroring SAS\) 使用時または、アレイ未構成時 \(SAS ハードディスク\) \(P.43\)](#)
- ・ [アレイ未構成時 \(SATA ハードディスク\) \(P.44\)](#)

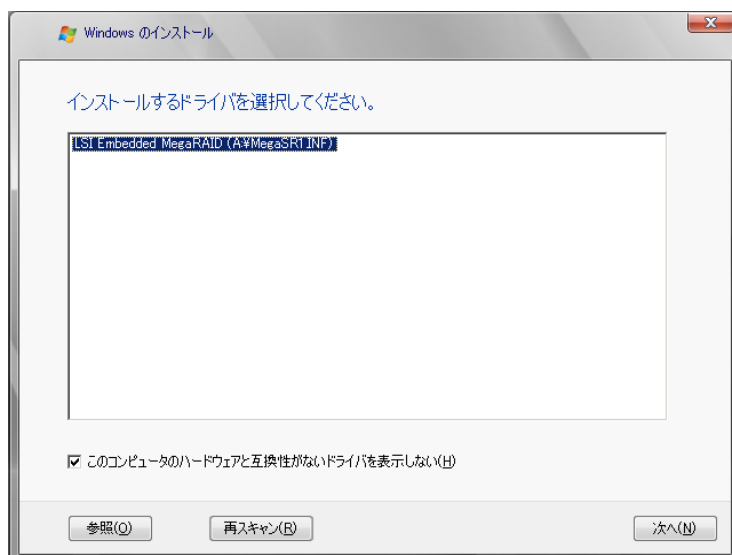
システムの構成によっては、手順 3、手順 4 と順序が逆になることがあります。

**オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) 使用時****●Windows Server 2008 の場合****1 次の画面で、ドライバ媒体をセットします。**

[参照] をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。

**2 インストールドライバを選択後、次のメッセージが画面に表示されます。**

LSI Embedded MegaRAID (A:\MegaSR1.INF)

**3 [次へ] をクリックした後、[手順 6 OS をインストールします。\(P.44\)](#) へ進みます。**

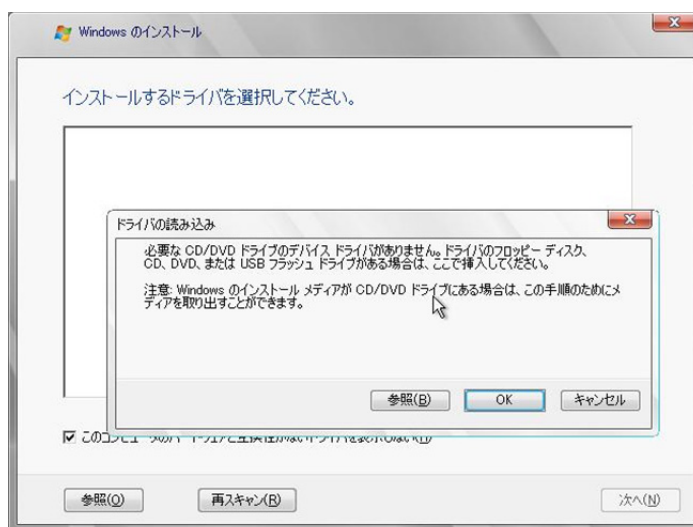


## ●Windows Server 2008 R2 の場合

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、Windows インストール DVD を、ServerView Suite DVD に入れ替えた後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。
- 4 下記のドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。

LSI Embedded MegaRAID

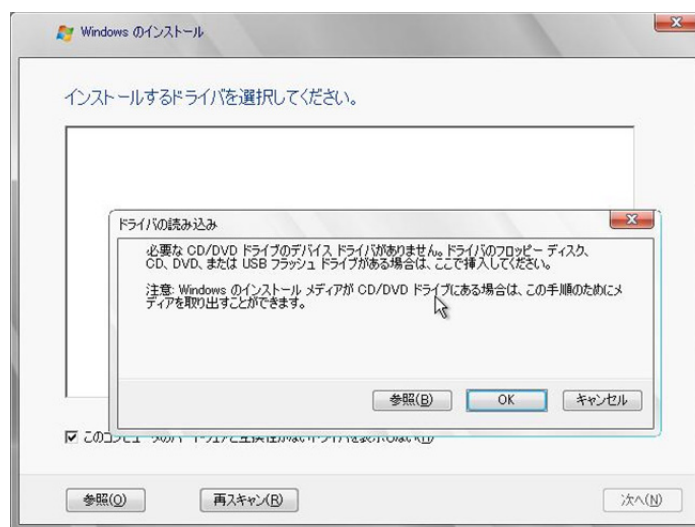
- 5 Windows インストール DVD に戻した後、[手順 6 OS をインストールします。\(P.44\)](#) へ進みます。

**SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) 使用時**

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、Windows インストール DVD を、ServerView Suite DVD に入れ替えた後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。  
次のフォルダを選択し、[OK] をクリックしてください。

RAID Ctrl SAS 6G 5/6 512MB (D2616)

または

RAID Ctrl SAS 6G 0/1 (D2607)

- 5 Windows インストール DVD に戻した後、[手順 6 OS をインストールします。\(P.44\)](#) へ進みます。

**SAS コントローラカード / オンボード IM (Integrated Mirroring SAS) 使用時または、アレイ未構成時 (SAS ハードディスク)****●Windows Server 2008 R2 の場合**

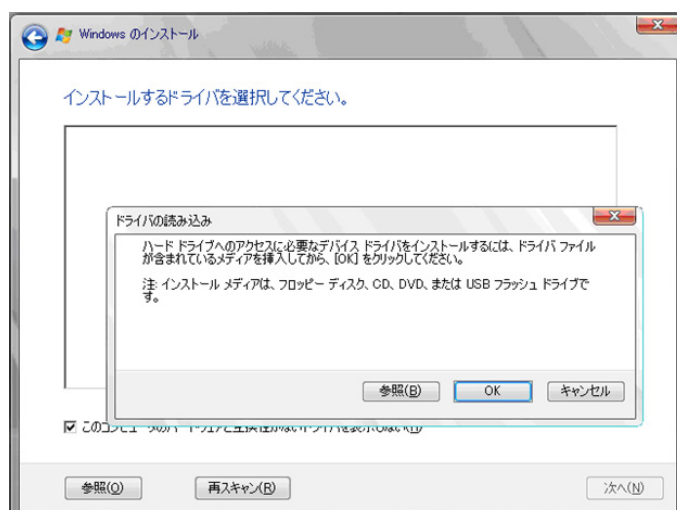
ドライバのインストールは不要です。次の画面が表示された後、「次へ」をクリックし、[手順 6 OS をインストールします。\(P.44\)](#) へ進みます。

**●Windows Server 2008 の場合**

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックし、ドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録した媒体をセットした後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。  
次のフォルダを選択し、[OK] をクリックしてください。
- 4 下記のドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。

LSI Adapter, SAS 3000 series, 4-port with 1064E -StorPort
---

- 5 Windows インストール DVD をセットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。\(P.44\)](#) へ進みます。

**アレイ未構成時 (SATA ハードディスク)**

ドライバの手動インストールは不要です。[手順 6 OS をインストールします。\(P.44\)](#) へ進みます。

**6 OS をインストールします。**

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。  
インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい] を選択してインストールを続行してください。

**7 Windows Server 2008 (または x64) Service Pack を適用します。**

適用に当たっては次の Web から各装置の留意事項などをご確認ください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/os/2008-sp2/>

**8 LAN ドライバをインストールします。**

以下の Web から最新の LAN ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがって LAN ドライバをインストールしてください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

**9 Intel Chipset のドライバをインストールします。**

Windows Server 2008 R2 Server Core をインストールする場合は、ドライバの手動インストールは不要です。Windows Server 2008 Server Core の場合は、次の手順でインストールします。

- 1 PRIMERGY ServerView Suit DVD を WindowsOS がインストールされた端末にセットします。
- 2 PRIMERGY ServerView Suit DVD 内の以下の zip ファイルを解凍します。  
[DVD ドライブ] : ¥DRV¥CHIPSET¥INTEL¥Intel\_ChipSets.zip
- 3 解凍したファイル内の以下のファイルを対象サーバにコピーします。  
[解凍したフォルダ] ¥9.1.1.1020¥infinst\_autol.exe
- 4 以下のコマンドを入力し、インストールを実行します。  
infinst\_autol.exe -S
- 5 「セットアップ完了」と画面に表示されたら、[完了] をクリックしてシステムを再起動します。

**10 SAS カードのドライバをインストールします。**

SAS 拡張カードを搭載している場合、以下の Web から最新の PCI-Express SAS Card Document & Tool CD をダウンロードして、取扱説明書に従って SAS カード ドライバをインストールしてください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

**11 SNMP サービスをインストールします。**

- 1 次のコマンドを実行します。(大文字・小文字の区別がされます)

```
>start /w ocsetup SNMP-SC
```

- 2 正常にインストールされていることを確認します。

```
>oclist | findstr SNMP
```

実行後、次のメッセージが表示されていれば、正常にインストールされています。

インストール済み : SNMP-SC

## 12 ServerView エージェントをインストールします。

ServerView エージェントは Web からダウンロードしてください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

インストール方法については、『ServerView Windows エージェントユーザズガイド』をご覧ください。



Windows Server 2008 Server Core/2008 R2 Server Core には、ServerView Operations Manager はインストールできません。利用する場合は、別途、インストール可能なシステムにインストールする必要があります。

## 13 RAID 管理ツール（ServerView RAID）のインストールを行います。

アレイコントローラの『ユーザズガイド』をご覧くださいの上、必要な設定を実施してください。

## 14 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼動のために、下記 URL の「留意事項」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただくか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/os/2008/>

これで Windows Server 2008 Server Core / Windows Server 2008 R2 Server Core のインストールは終了です。

その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

## ■ 運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザズガイドをご覧ください、を、ご覧になり、必要な設定を行ってください。

**OS の手動インストール**  
**CA92276-8719-03**  
**発行日 2011 年 1 月**  
**発行責任 富士通株式会社**

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。